



【令和7年度補正予算（案） 227百万円】

水俣病及び水俣病発生地域に係る正しい理解の促進、地域の環境価値の向上等により、発生地域を支援します。

1. 事業目的

- ① 令和8年が水俣病公式確認から70年という節目の年となることも捉え、水俣病の正確な知識・情報及び水俣病発生地域における取組みを広く国内に発信し、正しい理解を促進することで差別偏見を解消し、水俣病発生地域を支援する。
- ② 水俣病発生地域における経済の活性化を通じた水俣病問題の解決に向け、水俣病発生地域における、環境配慮型の公共空間等の整備による地域振興等を行う事業を支援する。

2. 事業内容

【①水俣病及び発生地域に係る正しい理解の促進及び差別偏見の解消】

- これまで、水俣病発生地域の内外において、様々な差別・偏見等が発生し、水俣病発生地域は大きな被害を受けてきたところ。一方、現在でも、水俣病に係る誤った情報が全国的に発信されてしまう事例等も存在している。
- 令和8年は水俣病公式確認から70年という節目の年であり、水俣病に関する注目度が全国的に高まるタイミングであること等も踏まえ、水俣病の正確な知識・情報及び水俣病発生地域における取組みを広く国内に発信し、差別偏見を解消するための普及啓発資料（パンフレット・動画）の制作・発信や、シンポジウムの開催を実施する。

【②発生地域の環境価値の向上】

- 水銀に関する水俣条約の締結地でもある水俣病発生地域の公共施設等において、現在使用されている水銀灯をLEDに置き換えていく事業を支援する。

3. 事業スキーム

- 事業形態 ①請負事業 ②間接補助事業（補助率8/10）
- 対象 ①民間事業者・団体 ②地方公共団体
- 実施期間 令和7年度

4. 事業イメージ

正しい理解の促進 及び 差別偏見の解消



普及啓発資料（パンフレット・動画）の制作・発信や、シンポジウムの開催

発生地域の環境価値の向上



水銀フリー社会の実現に向け、水俣病発生地域の公共施設等において、現在使用されている水銀灯をLEDに置き換えていく